



各事業所やフロアーに掲示

## 永 寿 会 通 信

# 黄色い飛行船 第4号

2015年 11月2日

昨日と今日の朝等は炬燵や暖房が欲しい季節になってしまいました。寒暖差が激しい時には風邪を引き易いので皆さんも注意してください。また、各事業のご利用者様も環境の変化を受けやすく、体調を壊すことも多いのでご配慮をお願いいたします。

健康な体を作るためには出来るだけ新鮮な秋の旬の緑黄野菜を食べて体調作りを図ってください。

日頃の法人各事業の業務を行う中では、日々事情や状況が変わり、様々な問題が生まれ、解決すべき課題が次々と出てきます。解決の過程で夫々が発展します。これは正に19世紀ドイツの「精神現象学」で有名な、哲学者ヘーゲルの弁証法のテーゼ「正、反、合」（普通の状態から、矛盾が生まれ、その解決から一段階次のステージに発展する）です。問題や矛盾から目を逸らさず、発展に向けて取り組んでください。

本年度、かりん（藤沢）では、相模原の介護関係専門のコンサルタント会社〔株IDO〕に業務委託し、職場の組織運営や指導力、介護技術、技能の向上に向けて、入って頂いています。私達は夫々優れた点と弱点を抱えており、それを生かしたり、減じたりして、組織の持続的な発展や働きやすい環境創造のため、コンサルタントの提案や指導を組み込んでいきたいと思えます。

その中で現時点でもお願いしたいのは、いろいろな問題に直面した時、それを不満や状況のみを主張するのではなく、具体的に素案でも構わないので提案や解消のための策を考えて先輩や上司、管理者に示してください。先輩や上司、管理者は万能ではありませんし、熟知していないことも多くあります。稀に誤解や曲解もすることさえあります。現場に当面していたり、当事者である場合はヒントや良策が発見しやすいのです。意見交換をしてより良い策や方向を導き出していきましょう。

今まで法人としても組織の活性化や発展、拡大のため、色々と努力もしてきましたが、提案や思案、過程を求めるのが少し欠けていたように反省しています。

話は変わりますが、今、本部の前の花梨の木には黄色く色付いた実がたわわに実り、芳香を放っています。摘果しなかったため、小粒ですが収穫し、「かりんシロップ」や「かりん酒」で楽しみましょう。各事業所へ少しずつですがお届けします。

また、保育園の「マルメロ」の木が何と数個の実を付けました。かりんと同様ですが、やや爽やかな甘さが加わっています。来年はもっと実ることを願うばかりです。

以 上